

嘔るがどい粟は付さへ落るまはりぬるも粟は少し
死入て追こよ多く入登したる希れば死るかりおのきま
かゝる粟は入て死したるまはりて時死るるの餅袋
は探して足るも粟餅袋一盃は満て振ればさくと
鳴るなり喰ひてまゆへ消化せむといふ

○山在。此座の言は付るも八座の言は少し板は持
て押ししれは強ひしがさる座の言は又合せると是か
る入る餅は付るも一應座の言は餅付るも其後